

市長との約束 2021



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

総務部長兼政策推進監

赤間 幸人

約束内容	人材育成の推進
達成目標	<p>人財育成基本方針に掲げた「目指す職員の姿・職場の姿」の実現に向けた取り組みを計画的に進めることで、高度化する課題に自ら考え解決できる職員の育成を図ります。</p> <p>①人財育成アクションプランの策定（本年12月策定予定） ②職務を遂行する上での心構えと基礎知識の習得並びに各階層に求められる能力と果たすべき役割の強化</p>
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★★☆
達成状況	<p>人財育成アクションプランの策定については、素案を作成し内部の検討会議を開催したが策定までには至らなかった。</p> <p>また、基礎知識の習得と各階層に求められる能力と役割の強化を図るため、デジタルトランスフォーメーション（DX）研修や評価者研修など新たな視点から取り組んだ。</p>
今後の課題解決策	<p>多様化・高度化する行政課題に対応するため、時代の潮流や社会情勢の変化を読み取りながら職員研修を進めていく。なお、定年延長に伴う制度設計（運用等）についても調査研究を行う。</p>

約束内容	デジタル化の推進
達成目標	<p>デジタル化やオンラインを活用して行政サービスの利便性向上と業務の効率化を図ります。</p> <p>①デジタルトランスフォーメーション（DX）推進計画の策定（本年12月策定予定） ②システムリプレイス（次期システムの更新） ③行政文書デジタル化の推進</p>
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%）★★★★☆
達成状況	<p>デジタルトランスフォーメーション（DX）推進計画については、予定より若干の遅れがあったものの策定することができた。</p> <p>システムリプレイスについては、事業者が決定するなど順調に進んでいる。また、行政文書のデジタル化については、毎月e!取り組みについて掲示板で情報提供し啓発に取り組んだ。</p>
今後の課題解決策	<p>自治体DXについては、事務の効率化や住民サービスの向上はもとより、職員の働き方改革に繋げていく必要がある、民間人材の登用（委託含む）を図りながら組織的に進めていく。</p> <p>また、行政文書のデジタル化は、新庁舎への移転を視野に、現況を確認しながら進めていく。</p>

約束内容	主要計画の政策連携と総合調整
達成目標	第2次総合計画の後期計画や地方創生総合戦略、産業振興計画等の主要計画の策定をはじめとし、各種計画（定住自立圏共生ビジョン、新過疎計画、公共交通、空家対策等）の策定にあたっては基本方針や取り組み事項について、本市の全体的な課題解決に向けた視点から、連動した取り組みとなるよう計画段階から整理・関連付けを行い、総合的な調整を図ります。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★☆
達成状況	コロナ禍での住民説明会や審議会など、感染防止に配慮しながら開催するとともに、政策調整会議や個別の相談などを通じて、これまでの経緯や現状、さらには今後といった視点で助言等を行った。各種計画が策定できたことにより本市の新たな方向性と共通認識が図られることになった。
今後の課題解決策	計画（方向性・共通認識）が示されたことから、次は実施（実行）の段階となるが、その際は行財政改革の視点とデジタル技術の積極的な活用を図る必要がある。（事業連携と発想の転換が必要）